

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : PZ-LR-005 , PZ-LR-006 , PZ-LR-007 , PZ-LR-008 ,
DLC-1110R-PET-R1 , DLC-1620R-PET-R1 ,
DLC-1580R-PET-R1 , DLC-1150R-PET-R1

会 社 名 : グラフテック株式会社

住 所 : 〒244-8503
神奈川県横浜市戸塚区品濃町 503-10

担 当 部 署 : 品質保証部

電 話 番 号 : 045-825-6223

F A X 番 号 : 045-825-6394

緊 急 連 絡 先 : 担当部署と同じ

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない

危険性 : なし

有害性 : なし

環境影響 : なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化 学 名 : 粘着フィルム

成 分 : 表面基材… ポリエチレンテレフタレート
粘 着 剤… アクリル酸エステル共重合体
剥 離 材… セルロース、ポリエチレン、ポリビニルアルコール、
硫酸アルミニウム、サイズ剤、導電剤、シリコーン

P R T R 指定化学物質基準値以上の含有なし、P R T R 対象外

化学式又は構造式 :

官報公示整理番号 (化審法、安衛法) 化審法 : (7)-1022 (ホリエチレンテレフタレート)

C A S N o . 25038-59-9 (ホリエチレンテレフタレート) 国連分類及び国連番号 : 適応しない

4. 応急措置

本製品は危険有害物質に該当しないが、誤った使用方法により考えられる事項に対する応急措置を以下に示す。

目に入った場合 : 危険な物質ではないが、目に入った場合は直ちに清浄な水で最低
15分間洗浄したあと、状況によっては眼科医の手当を受けること。

皮膚に付着した場合 : 水又は微温湯で洗浄する。皮膚にかぶれ、痛み等がある場合には
医者の手当を受けること。

吸入した場合：この製品は固体であり、吸入による危険性は極めて少ない。

飲み込んだ場合：危険な物質ではないが、清浄な水で口の中をよく洗浄する。可能であれば指で吐き出させ、必要な場合医者の手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火方法： 燃焼源を断ち、風上から消火剤を使用して消火する。可燃物を速やかに安全な場所に移す。消火作業の際は必ず保護具を着用する。

消火剤： 水、泡、CO₂、ドライケミカル

6. 漏出時の措置 特に必要なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 衝撃は避けてください。

保管： 極端な高温多湿、低温は避けてください。温度 10~30℃、湿度 70%RH 以下で保管してください。また、水分、薬品等が付かない様に保管してください。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度： 該当しない

許容濃度： 日本産業衛生学会： 該当しない

ACGIH： 該当しない

設備対策： 特に必要なし

保護具 呼吸用保護具： 特に必要なし

保護眼鏡： 特に必要なし

保護手袋： 特に必要なし

保護衣： 特に必要なし

9. 物理的及び化学的性質

外観等： 表面基材：ポリプロピレンフィルム (透明)

粘着剤：アクリル系 (透明)

剥離材：グラシン系 (白色)

沸点： 非該当

蒸気圧： なし

揮発性： なし

融点： 255~265℃(表面基材)

比重又は嵩比重： 1.3~1.4g/cm³(表面基材)

初留点： 非該当

溶解度 水：不溶

その他：

10. 安定性及び反応性（危険性情報）

引火点：346～399℃（表面基材）
発火点：483～488℃（表面基材）
爆発限界：非該当
可燃性：あり
発火性（自然発火性、水との反応性）：なし
酸化性：なし
自己反応性・爆発性：なし
粉塵爆発性：なし
安定性・反応性：常態では安定
その他：

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性：現在のところ知見なし
刺激性（皮膚・眼）：現在のところ知見なし
感受性：現在のところ知見なし
急性毒性（50%致死量等を含む）：現在のところ知見なし
亜急性毒性：現在のところ知見なし
慢性毒性：現在のところ知見なし
癌原性：現在のところ知見なし
変異原性（微生物、染色体異常）：現在のところ知見なし
生殖毒性：現在のところ知見なし
催奇形性：現在のところ知見なし
その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）：現在のところ知見なし

12. 環境影響情報

分解性：現在のところ知見なし
蓄積性：現在のところ知見なし
魚毒性：現在のところ知見なし
その他：現在のところ知見なし

13. 廃棄上の注意

埋め立てるときは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、公認の産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託処理する。なお、焼却する時には焼却設備を用い、大気汚染防止条例などの諸法令に適合した処理を施して焼却する。

14. 輸送上の注意

国連 No.：リスト記載なし。国際機関による分類：該当なし。
運搬に際しては転倒、落下、損傷、汚れ等がない様に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

消防法：指定可燃物 合成樹脂類（指定数量 3000kg）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施した上ご利用下さい。記載内容は情報提供であって保証するものではありません。

（本 SDS は JIS Z 7250:2005 に準拠し、作成したものである）